

## 会議録

会議の名称	令和6年度 第5回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	令和7年2月13日（木） 午後5時から午後6時20分
開催場所	田無第二庁舎4階会議室1・2
出席者	委員：（対面）濱崎副委員長、宮内委員、青木委員、遠野委員、森委員、 亀田委員 （オンライン）新藤委員長、中野委員 （欠席）笠原委員、中山委員 事務局：文化振興課渡邊課長、文化振興課文化振興係山本係長、文化振興 課文化振興係樋代主査、文化振興課文化振興係神田主事
議題	1 西東京市第3期文化芸術振興計画の評価について 2 その他
会議資料の 名称	資料1 西東京市第3期文化芸術振興計画の毎年度の評価方法（案） 資料2 西東京市第3期文化芸術振興計画「令和●年度施策・事業評価 （令和●年度分）」一覧表 資料3 西東京市第3期文化芸術振興計画「令和●年度施策・事業評価 （令和●年度分）」文化芸術振興推進委員会からの総合評価コメン ト
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>【以下、新藤委員長にて議事進行】</p> <p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインによる参加も可能としていることを説明。</li> <li>・事務局にて「第4回文化芸術振興推進委員会会議録（案）」を作成し提示。委員より異論がなかったため、正式な会議録とすることで全会一致。</li> </ul> <p>2 【議題1】西東京市第3期文化芸術振興計画の評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局にて、西東京市第3期文化芸術振興計画の推進・管理の体制及び文化芸術振興推進委員会における評価について説明。</li> <li>・事務局にて、資料1、資料2及び資料3を用いて西東京市第3期文化芸術振興計画の毎年度の評価方法について説明。</li> </ul> <p>○委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1、資料2及び資料3に基づき、本日の委員会では、西東京市第3期文化芸術振</li> </ul>	

興計画の毎年度の評価方法について、委員より意見をいただくこととする。

○委員：

- ・資料2のうち、実施日の欄について、実施が複数日に亘る場合は「ほか●回」と記載するより、実施した全日を記載するほうが良いのではないか。

○事務局：

- ・実施日が複数日に亘る場合は、事業内容の欄にその詳細を記載することとしている。

○委員長：

- ・資料2のうち、参加者数の欄について、ワークショップや展覧会を組合せたものや、西東京市民文化祭のように来場者と参加者に分けているものもあり、事業によって参加者の考え方があることから、その整理は必要である。

○委員：

- ・資料2のうち、一番寄与した効果の欄について、事業内容が複数あり寄与した効果が複数ある場合でも、事業全体を通じて一番寄与した効果を選択する認識で良いのか。

○事務局：

- ・その認識で良い。

○委員長：

- ・事業名については、西東京市第2期文化芸術振興計画「令和6年度施策・事業評価（令和5年度）」調査表を基に事務局にて整理を進めていく認識で良いか。

○事務局：

- ・西東京市第2期文化芸術振興計画「令和6年度施策・事業評価（令和5年度）」調査表や事務報告書等の内容を踏まえ事務局にて整理し、最終的には各所管課に確認を経てから決定する。

○委員：

- ・これまでは各所管課により記載方法にバラつきがあったが、事業別評価シートによって共通項目を設けることで、その点については解消できると思うが、本委員会の委員として、どのような視点に着目して、どこまで評価すれば良いかわからない。

○事務局：

- ・資料2を基に施策毎に位置付けている4つの効果の創出について、本委員会にて意見等をいただき、最終的には3つの基本方針ごとに本委員会としての評価をまとめていただきたいと考えている。

○委員長：

- ・これまでは、各所管課の記載内容に対して委員からの質問を各所管課に確認する等、事実確認が基本となっていたように感じる。記載のバラつきがなくなることで、評価もしやすくなり、その事業が4つの効果の創出にどのように寄与できたか評価できるようになったことは良いことである。また、評価にあたっては、事業の一部を取り出して、その事業を深く評価していく方法も良いのではないか。

○委員：

- ・これまでの調査表に比べ、内容はわかりやすくなった。資料2のうち、今後の課題・

改善点の欄があるが、次年度以降は課題解決をするために工夫した点の欄を設ける等、前年度と比較できる項目があるとさらに評価がしやすくなるのではないか。

○委員長：

・評価にあたっては、前年度の比較も重要な視点である。項目を新たに設けることが難しい場合は、事業内容の欄にその記載ができると良い。

○事務局：

・項目については検討する。

○委員：

・資料2の評価を行うにあたり、文字の羅列では事業のイメージがつきにくいいため、事業の様子が見える動画があれば、その動画も視聴できると良い。

○委員長：

・事業の様子が見える動画がある事業については、本委員会で評価する際に、その動画を視聴する時間を設けることも良いのではないか。

○委員：

・資料2のうち、一番寄与した効果の欄について、各所管課で実施している事業は多面的なため、一番寄与した効果を選択することは難しいのではないか。また、関連施策がある場合、再掲としてそれぞれの施策に記載しているが、わかりづらいため、該当施策及び関連施策を合わせて一番寄与した効果を記載する方が良いのではないか。

○事務局：

・施策毎に4つ効果を位置付けていることから、該当施策及び関連施策をまとめて記載することは難しい。

○委員：

・関連施策を再掲することによって、これまでの調査表に記載されていた量と変わらなくなり、評価がしづらくなってしまいうため、施策毎に4つの効果に寄与した事業がどのくらいあるのか、全体像が把握できる一覧表があると良い。

○事務局：

・評価をしやすいように一覧表について検討する。

○委員：

・資料2のうち、一番寄与した効果の欄について、「一番寄与した効果」ではなく「特に寄与した効果」の方が各所管課は選びやすいのではないか。また、記載されていない効果については、寄与できていないという評価になってしまうのか。

○委員長：

・各所管課が記載しやすい文言にする必要はある。また、一番寄与した効果だけでなく、寄与した効果全てを記載することも良いのではないか。

○事務局：

・第3期文化芸術振興計画は、満足度や関心度に着目して参考指標を設定したことや、施策の推進にあたっては4つの効果を意識していくこと等を踏まえ、策定をしている。そのことから、各事業を通じて目指すべき姿に一步でも近づけるように評価をした方が良くと考え、一番寄与した効果の創出が見えるように項目を設定している。また、各所管課に記入を依頼する際は、4つの効果の内容がわかるように西東京市第3期文化芸術振興計画も示すことを考えているが、各所管課が記載しやすいように文言

については検討する。

○委員長：

- ・委員からの意見等を踏まえ、事務局にて引き続き、評価方法について検討をしていただきたい。また、追加の意見等があれば、2月19日（水）までに、文化振興課までメールで提出していただきたい。その後、最終的な内容については委員長に一任とさせていただきたいと考えているが異議はあるか。

【異議なし】

○委員長：

- ・そのように進めていくこととする。

### 3 【議題2】その他について

- ・事務局にて、令和7年3月26日（水）にタクトホームこもれびGRAFAREホールで実施する「東京都・西東京市芸術文化連携事業」について説明。
- ・事務局にて、令和7年度第1回文化芸術振興推進委員会の予定（令和7年夏頃）及び内容（西東京市第3期文化芸術振興計画令和7年度施策・事業評価（令和6年度分）」調査結果）について説明。

### 4 閉会

以上